



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日
東上場会社名 株式会社ランシステム
コード番号 3326

上場取引所

URL <https://www.runsystem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日高 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 面高 英雄

TEL 045-594-6411

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,873	△4.5	57	393.0	46	493.0	47	—
2025年3月期第1四半期	1,962	△32.6	11	△39.0	7	△38.4	△14	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 47百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △14百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	11.14	—
2025年3月期第1四半期	△3.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	4,466	267	6.0	62.87
2025年3月期	3,798	219	5.8	51.73

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 267百万円 2025年3月期 219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,800	7.2	170	35.1	130	16.0	120	175.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	4,380,900株	2025年3月期	4,380,900株
2026年3月期1Q	130,490株	2025年3月期	130,490株
2026年3月期1Q	4,250,410株	2025年3月期1Q	4,250,410株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、物価上昇や不安定な国際情勢など、先行き不透明な状況が続いていますが、個人の消費回復やインバウンド需要の高まりによって経済環境は緩やかな回復基調が続いております。サービス業・アミューズメント業界においても、物価高や光熱費等のコスト上昇の影響はあるものの、人流回復に伴う緩やかな回復基調が継続しております。

このような経営環境のもと、当社グループは「基本の徹底」「コスト最適化」「チームの再構築・人財強化」に注力し、既存の主力事業であるエンターテインメント事業ではサービス業としての基本である「清掃・接客」を軸に、安心安全健全な運営を継続していくことに加え、顧客満足度向上の為に店舗改装、お客様目線での店舗別サービス提供を現場スタッフ主導ですすめているほか、システム事業におけるチームの再構築、人財強化を行い、新規取引先を拡大していくための新規商材開発・営業強化等に努めて参りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,873百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益57百万円（前年同期比393.0%増）、経常利益46百万円（前年同期比493.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益47百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失14百万円）となりました。

セグメントごとの状況は次のとおりであります。

<エンターテインメント事業>

当事業につきましては、当社及び当社子会社の株式会社ランセカンドによる複合カフェ「スペースクリエイト自遊空間」チェーン直営店舗の運営をメインとし、安心安全健全な運営を行っております。店内設備においては、お客様のニーズの高いコンテンツの積極的な導入を進めております。また、自遊空間のフランチャイズ店舗のサポート業務も行っております。その他、自遊空間店舗で利用している商材の外部への販売や店舗を利用した広告掲出、社員研修・スタッフ研修の外部への販売、バーチャル関連の新規事業開発を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末時点では、グループ店舗数82店舗(直営店舗34、FC加盟店舗48)となり、当セグメント全体の売上高は741百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント利益は50百万円（前年同期比281.4%増）となりました。

<システム事業>

当事業につきましては、注目度の高いセルフ化システムやテレワーク環境を支援するシステムなどの各種システムの販売及び保守、管理業務を行っているほか、新しい商材の開発や新規顧客開拓も進めております。また、当社の親会社であるAOKIホールディングスのグループ会社が展開する店舗へのセルフ化システム、PC関連部材等の導入を進めております。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は1,110百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益は69百万円（前年同期比43.2%増）となりました。

<不動産事業>

当事業につきましては、不動産賃貸物件の適切な管理に注力し、おおむね計画通りの売上推移となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は21百万円（前年同期比0.8%増）、セグメント利益は13百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ621百万円増加しました。これは主に売掛金が394百万円、現金及び預金が212百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は2,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加しました。これは主にリース資産(純額)が20百万円、建物及び構築物(純額)が14百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は4,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ667百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,459百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,388百万円増加しました。これは主に、その他に含まれる未払金が33百万円減少した一方、1年内返済予定の長期借入金784百万円、買掛金が685百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は1,739百万円となり、前連結会計年度末に比べ768百万円減少しました。これは主に、その他に含まれる長期未払金が29百万円、リース債務が14百万円増加した一方、長期借入金810百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は4,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ620百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は267百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益47百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、6.0%(前連結会計年度末は5.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、今後の出店計画や店舗売上高に与える影響や開発中の新製品及びサービスの運用時期の変動などの不確定要因があるため、現時点においては前回予想通りとし、修正は行っておりません。なお、数値が確定した結果、適時開示基準に該当した場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	862,662	1,075,225
売掛金	342,105	736,939
商品及び製品	115,235	117,962
原材料及び貯蔵品	14,330	15,341
その他	103,181	115,930
貸倒引当金	△3,102	△5,699
流動資産合計	1,434,413	2,055,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,117,931	1,132,882
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	67,967	72,670
リース資産（純額）	200,900	220,967
土地	364,014	364,014
建設仮勘定	25,168	25,046
有形固定資産合計	1,775,982	1,815,581
無形固定資産		
ソフトウェア	44,789	42,080
その他	11,020	24,130
無形固定資産合計	55,809	66,210
投資その他の資産		
長期貸付金	2,756	2,386
敷金	465,039	462,933
繰延税金資産	16,724	16,873
その他	60,440	59,362
貸倒引当金	△12,772	△12,772
投資その他の資産合計	532,188	528,783
固定資産合計	2,363,980	2,410,574
資産合計	3,798,394	4,466,274
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,072	853,015
1 年内返済予定の長期借入金	560,941	1,345,073
リース債務	61,567	69,536
未払法人税等	7,272	1,839
賞与引当金	21,198	18,750
資産除去債務	7,300	—
その他	245,704	171,696
流動負債合計	1,071,055	2,459,911
固定負債		
長期借入金	1,803,809	992,977
リース債務	169,171	183,500
長期未払金	92,646	122,274
資産除去債務	290,506	291,531
繰延税金負債	28,907	27,586
その他	122,434	121,279
固定負債合計	2,507,475	1,739,149
負債合計	3,578,530	4,199,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	236,430	236,430
利益剰余金	△23,939	23,411
自己株式	△92,627	△92,627
株主資本合計	219,863	267,214
純資産合計	219,863	267,214
負債純資産合計	3,798,394	4,466,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,962,391	1,873,129
売上原価	1,716,209	1,597,944
売上総利益	246,181	275,184
販売費及び一般管理費	234,524	217,708
営業利益	11,657	57,476
営業外収益		
受取利息及び配当金	33	10
販売手数料収入	1,228	1,145
物品売却益	2,393	—
業務委託収入	1,439	—
その他	948	297
営業外収益合計	6,043	1,453
営業外費用		
支払利息	9,702	10,887
その他	115	1,295
営業外費用合計	9,818	12,182
経常利益	7,883	46,747
特別利益		
固定資産売却益	57	—
その他	—	973
特別利益合計	57	973
特別損失		
固定資産除却損	341	0
店舗閉鎖損失	21,030	—
特別損失合計	21,371	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△13,430	47,721
法人税、住民税及び事業税	1,910	1,839
法人税等調整額	△477	△1,469
法人税等合計	1,433	370
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,863	47,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,863	47,351

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,863	47,351
四半期包括利益	△14,863	47,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,863	47,351
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	エンターテイン メント事業	システム 事業	不動産 事業	計		
売上高						
施設利用収入	758,663	—	—	758,663	—	758,663
外販収入	64,322	1,118,465	—	1,182,788	—	1,182,788
賃料収入	—	—	—	—	—	—
顧客との契約 から生じる収益	822,986	1,118,465	—	1,941,452	—	1,941,452
その他の収益	—	—	20,938	20,938	—	20,938
外部顧客への 売上高	822,986	1,118,465	20,938	1,962,391	—	1,962,391
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	815	—	815	△815	—
計	822,986	1,119,281	20,938	1,963,206	△815	1,962,391
セグメント利益	13,279	48,817	15,581	77,678	△66,020	11,657

(注) 1. セグメント利益の調整額△66,020千円は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	エンターテイン メント事業	システム 事業	不動産 事業	計		
売上高						
施設利用収入	685,580	—	—	685,580	—	685,580
外販収入	56,102	1,110,341	—	1,166,444	—	1,166,444
賃料収入	—	—	—	—	—	—
顧客との契約 から生じる収益	741,683	1,110,341	—	1,852,025	—	1,852,025
その他の収益	—	—	21,103	21,103	—	21,103
外部顧客への 売上高	741,683	1,110,341	21,103	1,873,129	—	1,873,129
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	1,663	—	1,663	△1,663	—
計	741,683	1,112,005	21,103	1,874,792	△1,663	1,873,129
セグメント利益	50,646	69,883	13,096	133,626	△76,149	57,476

(注) 1. セグメント利益の調整額△76,149千円は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	46,246千円	56,901千円